

会議結果報告書

1 会議名	ごみ処理に関する課題についての意見交換会（市民向け意見交換会①）
2 日時	平成 30 年 11 月 30 日（金）18：00～19：00
3 場所	市役所分庁舎 6 階コミュニティホール
4 出席者	（資源循環課）森岡担当主査、原田副主査、永井主任 （環境事業センター）林所長補佐、加藤所長補佐 （市民）参加人数：30 人
5 内容	<p>本市のごみ処理に関する課題について説明を行った。会議の主な質問と意見は次のとおりであった。</p> <p>●資料では、有料化を導入している市については、4 市ということだが、寒川町は有料袋を使用していることから、県内で有料化を導入している自治体数を教えて欲しい。 →資料では 4 市の事例をお示ししたが、他に寒川町と二宮町も有料化を導入しており、県内では 4 市と 2 町の計 6 自治体で有料化が導入されている現状である。</p> <p>●有料化については、全国の 1,741 市町村中 1,108 市町村、63.6%で導入されているとのことだが、戸別収集の導入状況を教えて欲しい。 →戸別収集については、有料化と同様な全国的な統計データがなく、お示しすることはできない。</p> <p>●資料では、有料化導入シミュレーションの中で、その収支が示されているが、この金額が税収となるか。 →有料袋売上収入については、市民の皆さまにご負担いただく手数料の総額を示しており、収支については、その手数料の総額から必要経費を差し引いた金額であり、税収ではない。</p> <p>●有料化で得られた収入は、ごみ処理に要する経費に充てられるか。 →藤沢市では、有料化で得られた収入については、特定財源として、基金に積み立てを行なっている。本市において、その用途については、具体的にお示しできる段階ではないが、ごみ処理に要する経費以外の経費に充てることは、市民の皆さまに対して、理解が得られにくいと考えている。</p> <p>●戸別収集を導入することで、相応の経費がかかることが想定できるが、有料化で得られる収入で賄うことができるか。 →戸別収集に要する経費については、現在算定中である。したがって、有料化で得られる収入と戸別収集に要する費用とのバランスについては、この場でお伝えすることはできない。</p> <p>●ごみ処理経費が年間約 30 億円かかっているが、建設改良費を含めると、27 年度は約</p>

35 億円、28 年度は約 51 億円かかっている。29 年度の数字を教えて欲しい。もし、このままの数字で推移していくならば、有料化を導入しても、ごみ処理の課題解決に繋がるとは考えにくい。むしろ、建設改良費を削減するような手立てを考えた方が良いのではないか。厨芥類は殆どが水分であることから、ピット内を乾燥させ、燃焼効率を上げることで、施設への負担を軽減させることが考えられる。

→29 年度については、約 54 億円である。27・28・29 年度については、ごみ焼却処理施設の整備を行なったという特段の事情がある。建設改良費は、常にかかるものではなく、今後については、このように計上されることは予定していない。

→ピット内に入った水分については、汚泥として、ごみ焼却処理施設で焼却している現状である。ピットを温めて水分をなくすようなことは、私の知る限りでは、承知していない。ピット内を熱風等で加熱すると、ピット火災に繋がるおそれも考えられる。→有料化は、市民の皆さまにご負担をお願いすることとなるため、その前提として、当然、経費削減の取り組みは必要であると考えている。

●有料化は全国で 6 割以上の自治体が入入しているとのことだが、それに比べると県内の導入自治体が少ないと感じる。その理由がわかれば教えて欲しい。

→ご指摘のとおり、県内は 18%と全国水準には及ばない状況である。東京都の例を申し上げれば、処分場の問題も含めて、過去にごみ問題が大きく取り上げられ、そのようなことを背景として、有料化が画一的に進められてきた。県内では、ごみ処理に関して、都内のような喫緊の課題に直面している自治体が少ないことが、この割合の理由なのではないかと考えている。

●私個人の感想だが、有料化については、やむを得ないと感じ、また、戸別収集については、情報が不足判断できないと感じている。市として、有料化と戸別収集を実施するつもりか、また、あくまでも検討段階なのか、教えて欲しい。

→有料化、戸別収集、いずれについても検討段階である。

●堤十二天最終処分場に関して、2033 年度以降は使用できないのか。使用期限の延長や代替地の検討等、何か良い方法はないか。

→最終処分場の使用期限については、地元との協定で定められたものである。現在の埋め立て率は 44%であるが、2033 年度までに 100%に達しない場合で、地元の方々の理解を得ることができるのであれば、延命の可能性もあるかもしれない。処分場が使えなくなった際には、今でも一部実施しているが、焼却灰の全量再資源化を行なう必要がある。他市に目を向けてみると、処分場を有していない自治体もあり、焼却灰の再資源化は当たり前の様に行なわれているが、それ相応の経費がかかってくるのが想定される。

→新たに処分場を建設することは、非常に難しいと考えている。

●先日、市長選挙が行なわれたが、有料化等の検討を進めていることはご存知かと思うが、市長がどのように考えているか教えて欲しい。また、もし有料化等を導入しなかった場合、数年後にまた検討を行なうか教えて欲しい。また、戸別収集に関して、戸建てについては、ポリバケツでゴミを出すことになるかと思うが、ポリバケツに購入の補助を考えているか教えて欲しい。

→市長は、本市において、有料化等の検討を進めていることは、ご認識いただいている。具体的にどのようにお考えかは、改めて確認させていただきたいと考えている。また、このように本格的に市民の方々と議論をしていることを背景として、もし、有料化等を導入しないという判断に至った場合、再度、それらを検討することは、非常に難しいと考えている。また、ポリバケツの補助の件だが、他市の事例から考えると、こちらについても、非常に難しいと考えている。

●戸別収集に関して、集合住宅は何のメリットも感じない。集合住宅の方々のみのアンケートはあるか。アンケート結果があるのならば、その結果を教えて欲しい。集合住宅に対しては、ゴミが有料になって、何の恩恵も受けないこと、また、排出者が特定されないことから、ゴミ出しマナーの改善も期待できないのではないかと。

→これまで、自治会単位で意見交換会を実施してきており、そこでは、アンケートの提出もお願いしている。意見交換会の議事録はホームページで公表しており、アンケート結果についても、集計でき次第公表することを予定している。いわゆるマンション自治会のアンケート結果については、ホームページで公表され次第、議事録と併せてご確認をお願いしたい。

●全国的に有料袋の単価がどのくらいの金額なのか教えて欲しい。また、有料化導入後、単価の見直しが行われた例があるか教えて欲しい。

→40ℓの袋において、一番高いものが120円で1ℓあたり3円、また、多くの市町村では40円程度であり、1ℓあたり1円の設定である。近隣市の設定である1ℓあたり2円の自治体の割合は10%程度であり、単価を高く設定すると、ゴミの減量効果が高いとされている。大和市は当初、1ℓ2円の設定であったが、一定の減量効果があったことから単価の見直しを行なった結果、1ℓあたり1.6円となった。

●有料化等の導入は、市長の判断によって決定されるか、若しくは、住民投票みたいなもので決定されるか。最終的に、どのような形で決定されるか教えて欲しい。

→有料化等の導入については、来年度中に、ゴミの減量に関する方針の中に位置付け、その是非についても含めて決定する予定である。プロセスに関しては、いただいたご意見を踏まえて作成した方針案について、庁内の議論を経て、庁内の会議体及び市議会に諮り、パブリックコメント手続きを行い、その後再び庁内の会議体に諮ることで方針として決定し、その後については、方針に基づき改正する条例を議案として市議会に提出し、議決の承認を得ることとなる。先ほどご説明差し上げた庁内の会議体に

については、市長を含めた理事者等が出席し、合議で意思決定を行なうものである。

●有料化の収支については、導入シミュレーションの中で、一定の記載があるが、戸別収集の収支については、何の記載もない。戸別収集に収支に関して、他市の状況がわかるのであれば教えて欲しい。

→戸別収集に関して、大和市は、28年度の金額ではあるが、3億6千万円の経費がかかっている。また、藤沢市は、9億8千万円の経費がかかっている。

●戸別収集を導入した場合には、収集時間の変更はあるか。

→ステーション方式から各家庭に何う手法に変更するため、単純に考えて、収集箇所が増加することで、それ相応の収集時間を要することが想定されるため、地域によっては、収集時間に変更となることが考えられる。

●ごみを見れば、その家庭の生活レベルがわかる、といった内容の報道を見た。戸別収集となれば、ごみをとおして、各家庭の個人情報等が明らかになってしまうおそれがあり、プライバシーに関わる大きな問題に繋がることを懸念している。資料の中には、戸別収集のデメリットに、そのことが一切うたわれていないが、市はどのように考えているか。

→プライバシーの件については、デメリットの一つとして十分認識しているところである。資料に記載のある戸別収集のデメリットについては、他市の現状等を踏まえた上で、戸別収集における一般的なものを挙げさせていただいた。これまで実施した意見交換会の中でも、同様なご意見をいただいていることから、このこともデメリットの一つとして、戸別収集の導入の検討を行なっていきたいと考えている。

以上